

当初予算概要

地域力創造を強化

地域の担い手により活力

湖南省は2月24日、平成27年度当初予算案を公表した。「地域の担い手と市民に寄り添う 豊かな湖南省へ」行政主体から市民目線へのまちづくりへと「また一歩」を基本テーマに、きらめき湖南予算案を継続することで、本市の目指す将来像である「きらめき湖南」に近づき、予算編成とした。また、学校施設の安全性やまちの結節点の強化となる駅周辺の整備によって投資的経費が膨らみ、予算規模は前年度と同規模程度となった。

市民目線へ加速

市は歳入歳出総額を前年度比1%減の212億2千万円とし、昨年に続き大型予算となった。主な理由としては、普通建設事業費である石部小学校建替事業が、事業内容の再検討により前年度に計上した校舎棟の工事費を予算計上したのとや物件費、扶助費などの経常経費の増加が予算規模を押し上げたこととなった。

また、基本テーマが示す、小学校単位の点在するまちづくりセンターの指定管理者制度の導入により、地域主体のまちづくり協議会の更なる行政への参画や、地

行政のスリム化へ前進

前年度予算規模の増加要因となった大型投資的経費が完了し、旧町域にそれぞれあった火葬場については、新施設に統合し指定管理者制度を導入する。また、（新）菩提寺まちづくりセンターは、既存のまちづくりセンターとともに出張所のあり方を見直されたことにより、各小学校区単位で設立されたまちづくり協議会への指定管理が決定しており、新しい公共の担い手として期待を寄せている。

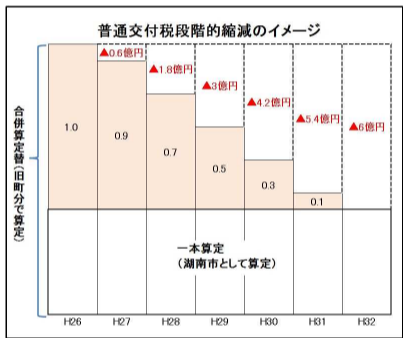
また、（新）給食センターは、石部中学校以外の学校

施設名称	予算額(千円)
三雲まちづくりセンター	7,047
柑子袋まちづくりセンター	10,115
石部まちづくりセンター	5,216
岩根まちづくりセンター	9,126
菩提寺まちづくりセンター	11,498
下田まちづくりセンター	9,423
水戸まちづくりセンター	4,762
市民学習交流センター	19,911
火葬場	37,533
霊園	1,845
合計	116,476

〔新規指定管理施設の予算額〕

このような行政のスリム化によって職員人件費を削減し、交付税の段階的な縮減に対応するが、その一方で、給食センターの管理運営経費は、職員の人件費や賃金（物件費）を除いて予算比較すると、約1億4千万円の増加となる。また、指定管理者制度の導入で、物件費が増えることとなったが、新年度の人件費総額は前年度より1・7億円増

発行元
湖南省
財政課
2月24日
火曜日



法人市民税が好調

歳入

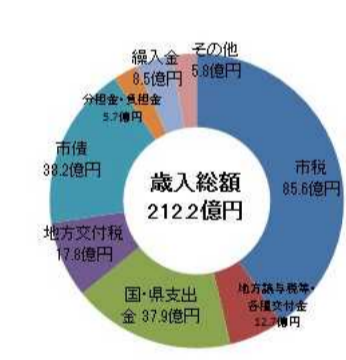
歳入は、市税の法人税割が交付税の原資化による制度改正により税率が14%から11・4%に引き下げられるものの、景気回復基調に伴い前年度から好調な伸びとなっており、3億8千万円増の増、固定資産税の償却資産についても設備投資の増加により5千万円の増を見込むことから、市税としては1億6千万円の増（前年度比2%増）となった。

膨らむ経常経費

歳出

また、地方消費税交付金は増税後における制度の安定と個人消費の緩やかな伸びを見込み、3億8千万円の増（前年度比66・1%増）となった。地方交付税は、市税や地方消費税交付金の基準財政収入額の伸びにより、普通交付税が2億2千万円の減（前年度比13・8%減）、使用料及び手数料は施設使用料の改定により1千万円の増、国庫支出金は効果があり、新年度予算では効果が実感できていない。今後も、民間委託を推進していく方針だが、現状ではコスト増を引き起こしており、今後は国が推進している公共施設等総合管理計画策定に向け、施設のあり方について総量削減を前提とした抜本的な改革をするため、市が一枚岩で真剣に取り組むことが必要だ。

歳出は、人件費が人事院勧告による給与改定等により1億7千万円の増加（前年度比5・3%増）、物件費が給食センター新設による園児等給食数の増加やまちづくりセンターや火葬場施設等の指定管理委託の増加等により4億4千万円の増加（前年度比12・4%増）、扶助費は生活保護支給事業



将来世代へ安心安全の投資

新年度は、石部小学校建替事業をはじめ学校の空調機設置や耐震改修など、子どもの安心安全を優先に投資が行われる。また、三雲駅・石部駅周辺整備を進めるとともに、道路事業など

インフラ整備を着実に進められる。

- 石部小学校建替事業 予算額21億円（校舎棟建設工事、平成28年度完成予定）
- 石部中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 予算額3千万円（屋根改修工事、平成27年度完成予定）
- 中学校空調機整備事業（甲西北

額3千万円（屋根改修工事、平成27年度完成予定）

- 岩根小学校屋内運動場非構造部材耐震化事業 予算額3千万円（屋根改修工事、平成27年度完成予定）
- 中学校空調機整備事業（甲西北

中・日枝中・石部中）予算額2億4千万円（改修工事、平成27年度完成予定）

- 三雲駅周辺整備事業 予算額5億円（三雲駅南北線道路工事委託、三雲駅舎改築工事補償、平成32年度完成予定）
- 石部駅周辺整備事業 予算額3千万円（測量、基本設計、平成32年度完成予定）

債が21億7千万円、普通交付税の振替分である臨時財政対策債は10億円となり、市債残高は平成27年度末見込で270億4千万円、市民ひとり当たりになると約49万円となった。また、財源不足を補うため財政調整基金から7億円を繰入れた結果、平成27年度末財政調整基金残高は12億1千万円となったが、目標としている標準財政規模の1割である12億円を確保した。